

ワイドナーエース粉剤DL

[ジノテフラン・テブフェノジド・ブプロフェジン・フサライド・フルトラニル粉剤]

農林水産省登録 第21801号

有効成分 ジノテフラン…0.35%
テブフェノジド…0.75%
ブプロフェジン…1.0%
フサライド…2.5%
フルトラニル…2.0%

性状 類白色粉末 45 μ m以下 浮遊性
指数20以下

安全性：普通物（毒劇物に該当しないものを指している通称） 危険物：- 有効年限：5年 包装：3kg×8
RACコード：殺虫[4A][18][16]殺菌[16.1][7]

特長

- 水稲の主要病害虫であるいもち病、紋枯病、ウンカ類、ツマグロヨコバイ、コブノメイガ、カメムシ類などを同時防除できる本田総合防除剤である。
- ブプロフェジンはウンカ類（トビイロウンカ等）に対して優れた防除効果を示し、安定した防除効果が長期間持続する。
- フルトラニルは稲体への浸透移行性を有し、紋枯病に対して予防、治療効果を発揮するとともに、安定した効果が長期間持続します。
- ジノテフランは、斑点米カメムシ類に対して高い防除効果を示す。

効果、薬害等に関する注意事項

- 使用量に合わせ秤量し、使いきる。
- 飛散を少なくするように製剤されており、一般の粉剤に比べ、見かけ比重がやや大きく、流動性が良いので、散布の際は散粉機の開度を一目盛程度しぼって散布する。
- 蚕に対して長期間毒性があるので、散布された薬剤が飛散し、桑に付着する恐れのある場所では使用しない。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意する。
 - ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにする。
 - 関係機関（都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努める。
- 使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

安全使用上の注意事項

- 眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意する。眼に入った場合には直ちに水洗する。
- 散布の際には農薬用マスクなどを着用する。作業後はうがいをする。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意する。

水産動植物に対する注意事項

- 水産動植物（魚類）に影響を及ぼすので、養魚田では使用しない。

適用内容

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノテフランを含む農薬の総使用回数	テブフェノジドを含む農薬の総使用回数	プロフェジンを含む農薬の総使用回数	フサライドを含む農薬の総使用回数	フルトラニルを含む農薬の総使用回数
稲	紋枯病 ツマグロヨコバイ ウンカ類 カメムシ類 コブノメイガ ニカメイチュウ イネツトムシ フタオビコヤガ いもち病	3~4kg /10a	収穫14日 前 まで	2回以内	散布	4回以内 (育苗箱への処理及び側条施用は合計1回以内、本田での散布、空中散布、無人航空機散布は合計3回以内)	2回以内	4回以内	3回以内	4回以内

製品写真



最新の登録内容はこちら

